

# ごみ減量検定 正解と解説

2月14日発行のサイチョプレス vol.3 では「ごみ減量検定」として問題を掲載し、回答を募集しました。今回は検定問題について、正解の発表と解説をいたします。回答を提出した方は自己採点をしてみてください。回答を提出してない方もぜひ問題に挑戦してみてください!

回答を提出した方へ 検定に取り組んでいただきありがとうございました!

18問以上正解した方(以下、「合格者」)には「ごみ減量マスター」の認定証を送付させていただきます。また、合格者の中から抽選で1,000名様に記念品として「サイチョ携帯ストラップ」を差し上げます。合格者、記念品の抽選結果の発表は、認定証・記念品の発送をもってかえさせていただきます(3月末予定)。採点結果に関するお問い合わせは受け付けておりません。



**問題 1** 「プラスチック製容器包装」として出しているのはどれ?

- A. シャンプーのボトル B. ストロー C. バケツ D. ビデオテープ

**正解:A** A以外は、「プラスチック製容器包装」ではなくプラスチックの商品です。「プラスチック製容器包装」のリサイクル費用は法律に基づき、基本的にメーカーと流通業者で負担しています。プラスチックの商品そのものは法律の対象外であり、受け入れていませんので「燃やすごみ(普通ごみ)」として出してください。この他にCD(ケース含む)や歯ブラシなども「プラスチック製容器包装」ではありません。プラマークが付いているものが「プラスチック製容器包装」の対象品目です。

**問題 4** 「枝葉・草」として出してはいけないものはどれ?

- A. 落ち葉 B. 仏花・生花 C. 庭木の枝 D. 野菜くず

**正解:D** 野菜くずなど農作物の茎・ツルは、腐りやすく悪臭が発生しやすいのでリサイクルに向きません。「燃やすごみ(普通ごみ)」として出してください。

**問題 5** 「有害・危険物」の日に出してはいけないものはどれ?

- A. 蛍光管 B. 包丁 C. 乾電池 D. スプレー缶

**正解:B** 新潟市では水銀を含むもの、爆発・火災の原因となるものを「有害・危険物」として収集しており、乾電池、蛍光管、水銀体温計、ライター、スプレー缶の5品目だけが対象です。包丁などの刃物は対象となりません。刃の部分を新聞紙などで包んで、「燃やさないごみ」として出してください。また、スプレー缶は中身が残っていると、爆発や火災の原因となりますので、必ず使い切って、風通しの良い場所で穴を開けてから出してください。

**問題 8** 「家電リサイクル法」は特定の家電製品をリサイクルしなければならないと定めていますが、この法律の対象でない家電製品はどれ?

- A. 電子レンジ B. エアコン C. テレビ D. 洗濯機

**正解:A** 「家電リサイクル法」では5品目だけが対象です。テレビ(プラズマ、液晶含む)、冷蔵庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機について「電気メーカーがリサイクルすること」、「消費者がリサイクル料金を負担すること」、「販売店が引き取ること」が義務付けられており、市は収集いたしません。販売店は「買い換えの場合」と「以前販売した場合」に引き取り義務があり、これに該当しない場合は廃棄する人が指定引取先に持ち込む必要がありますので、ごみ分別百科事典を参照してください。

**問題 9** 使用しなくなった携帯電話は貴重な資源を含んでいますが、処分方法で最も望ましいのはどれ?

- A. 自宅で保管し続ける B. 販売店で回収してもらう C. 公園のごみ箱に捨てる D. 「燃やさないごみ(普通ごみ)」として捨てる

**正解:B** 携帯電話にはレアメタルと呼ばれる大変価値のある金属が含まれています。「燃やさないごみ(普通ごみ)」として出した場合、収集しますがリサイクルはできません。できるだけ販売店に回収してもらってください。レアメタルは鉱石の中に微量に含まれているため、少量のレアメタルを得るために大量の鉱石を採掘するなど環境負荷が生じています。一方、日本では、使われない携帯電話が家庭に眠っており「都市鉱山」と言われています。環境・経済の両面から「都市鉱山」の活用が求められています。

**問題 11** 新潟市における「プラスチック製容器包装」のリサイクル工程で正しいのはどれ?

- A. 収集→選別はせずに熱を加えて溶解・成型→建材として利用  
B. 収集→人の手による選別で汚れたものなどを除去→ペレットという素材に加工→プラスチック製品  
C. 収集→自動選別機で汚れたものなどを除去→ペレットという素材に加工→プラスチック製品  
D. 収集→磁気により素材別に選別→溶かして精製→鋼材として利用

**正解:B** 「プラスチック製容器包装」は収集した後、選別施設で汚れたものなどリサイクルできないものを取り除きます。機械では選別出来ないで、人の手により選別されています。間違った分別をするとこの作業が大変になりますので、正しい分別をお願いします。選別後はリサイクル工場に引き渡し、ペレットという素材に加工され、最後に製造業者がペレットを原料としてプラスチック製品を製造します。この他製鉄所で製鉄を製造する際の化学反応材料としても再利用されています。

**問題 13** 多くの地域の自治・町内会では、「クリーンにいがた推進員」から、ごみの出し方について指導していただいています。さて、「クリーンにいがた推進員」が着るベストの色は何色?

- A. 青色 B. 緑色 C. 黄色 D. 赤色

**正解:B** クリーンにいがた推進員の方は緑色のベストを着て、地域のリーダーとして活動しています。地域やごみステーションをきれいに保つために、きちんとごみ出しのルールを守りましょう。

**問題 14** 市では平成20年度のごみ・資源の組成調査の結果を、サイチョプレス vol.2 やホームページで公表しました。「燃やすごみ(普通ごみ)」の中で最も大きな割合(重量比)を占めていたのはどれ?

- A. 布類 B. プラスチック類 C. 生ごみ D. 紙類

**正解:C** 「燃やすごみ(普通ごみ)」の組成調査結果は「生ごみ」43.5%、「紙類」29.7%、「プラスチック類」9.8%、「布類」9.4%でした。紙類の中にはリサイクル可能な古紙類も含まれていたため、分別によってさらにごみを減らすことができます。

**問題 16** 3R(リデュース・リユース・リサイクル)のリデュースとはどれ?

- A. びんを洗って繰り返し使う  
B. 缶を集めて金属製品に作り替える  
C. 食べ残しをしない D. 落ち葉を集めて堆肥にする

**正解:C** リデュースとはごみを出さない工夫のことです。食べ残しをしなければ生ごみが減ります。この他に不要なレジ袋をもらわないこともリデュースです。なお、Aはリユース(何度も使用する)、BとDはリサイクル(資源として利用する)になりますが、①リデュース、②リユース、③リサイクルの順に優先されるべきとされています。

**問題 17** ごみが減ると地球環境に良い影響がありますが、ごみ減量・リサイクルと関係がないものはどれ?

- A. 温室効果ガス(二酸化炭素など)の排出量が減る  
B. 地盤沈下が減る C. ごみ埋立地を長く使える  
D. 石油などの限りある資源を節約できる

**正解:B** 地盤沈下はごみ減量やリサイクルとは関係がありません。ごみが減れば焼却する量も減るので温室効果ガス排出量が減ります。埋立量も減りますので、埋立地も長く使えます。プラスチックは石油からできているので、リサイクルによって石油資源を節約できます。

**問題 18** 埋立地はリサイクルできないごみが最後に行き着く場所です。埋め立ての方法で正しいのはどれ?

- A. 粗大ごみをそのまま並べて埋め立てる  
B. 生ごみを発酵させてから埋め立てる  
C. 粗大ごみを破碎・分解した後に出る鉄を埋め立てる  
D. 燃やすごみを焼却して出る灰を埋め立てる

**正解:D** 燃やすごみは焼却しますが、焼却炉に残った灰は埋立地で埋め立てています。粗大ごみは破碎して鉄などの金属や、燃えるもの、燃えないものに分けたあと、金属は資源としてリサイクルし、燃えるものは焼却しており、金属以外の燃えないものだけ埋め立てています。

**問題 19** 「燃やすごみ」は焼却場で焼却しますが、焼却する理由で間違っているものはどれ?

- A. ごみを燃やして出てくるガスが環境に良いから  
B. ごみの体積が減り、埋め立てる量を減らせるから  
C. 臭いや汚水が無くなるなど衛生的な処理だから  
D. 灰にすることでそれ以上変化しない安定な状態になるから

**正解:A** 焼却は腐りやすい生ごみを衛生的に処理することができ、灰にすることで埋立量を減らすことができます。一方、ごみを燃やすとダイオキシンという有害なガスや、地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>が発生します。技術の進歩によりダイオキシンの発生は抑えることが可能になりましたが、CO<sub>2</sub>の発生は抑えることができませんので、さらにごみを減量することが求められています。

**問題 3** 古紙類として出しているのはどれ?

- A. 使用済みティッシュペーパー  
B. レシートなどの感熱紙  
C. 臭いのついた紙(石鹸の包装紙など)  
D. お菓子の箱

**正解:D** 紙製品であっても古紙としてリサイクルできないものがあります(禁忌品)。この他、汚れた紙、圧着はがき、写真なども禁忌品です。

**問題 6** 「燃やすごみ(普通ごみ)」でないものはどれ?

- A. アルミ箔 B. 段ボール  
C. プランターの土 D. 使い捨てカイロ

**正解:B** Bは「古紙類」です。A、C、Dはすべて「燃やすごみ(普通ごみ)」ですが、Cの土はなるべくお庭で利用してください。

**問題 7** 市が収集しないごみ(排出禁止物)はどれ?

- A. ビデオデッキ B. 布団 C. タイヤ D. 自転車

**正解:C** タイヤは市の施設では処理が困難であるため条例で排出禁止物としています。このほか、劇薬・農薬、バッテリー、消火器、ピアノ、バイク、血液の付着した注射針なども排出禁止物です。処理方法は販売店などにご相談ください。

**問題 10** ペットボトルのリサイクルで作られる製品はどれ?

- A. 繊維製品 B. ティッシュペーパー  
C. ガラスびん D. 缶

**正解:A** ペットボトルは加熱すると溶けて糸のように伸びる性質があります。この性質を利用して繊維製品に生まれ変わります。

**問題 12** 新潟市では平成20年6月から新ごみ減量制度が始まりましたが、それ以前の家庭ごみの1人1日当たりの排出量は約670gでした。さて、新制度開始後1年間の排出量はどれ?  
※家庭ごみ = 燃やすごみ + 燃やさないごみ + 粗大ごみ + 普通ごみ(巻広域)

- A. 約1,200g B. 約700g C. 約470g D. 約250g

**正解:C** 新制度が始まった平成20年6月から平成21年5月までの1年間の家庭ごみの排出量は1人1日当たり470gと約30%も減りました。市民の皆様がごみ減量・分別に協力していただいたおかげです。

**問題 15** 皆さんが指定袋を購入することで支払っているごみ処理手数料の使い方間違っているのはどれ?

- A. 用途を明確にし、透明性を確保している  
B. 市の収入として自由に使える  
C. 「ごみ処理手数料還元 市民検討会議」で用途について協議し、市民に還元している  
D. 資源循環型社会促進策、地球温暖化対策及び地域コミュニティ活動の振興などに資する事業にあてられる

**正解:B** 平成20年6月から全市でごみを有料化したのは、あくまでごみを減らすためであり、有料化に伴う手数料収益(手数料収入-必要経費)は、資源循環型社会促進策、地域温暖化対策及び地域コミュニティ活動の振興などに資するよう皆さんに還元しています。市民還元事業としての用途の決定にあたっては、市民の代表も含めた検討会議を設置し、透明性を確保しています。

**問題 20** ポリエチレン製のレジ袋についての記述で間違っているものはどれ?

- A. 作る時にもCO<sub>2</sub>が発生する  
B. 買い物の際、不要なレジ袋を断ることで石油の消費を減らすことができる  
C. 土に埋めると1ヶ月ほどで微生物に分解され土に還る  
D. レジ袋をマイバッグの代わりに繰り返し使用する

**正解:C** 一般的なポリエチレン製のレジ袋は石油精製によってできるナフサから作られており、微生物による分解がされにくく、長期間にわたって土に還ることはありません。レジ袋の削減はレジ袋製造にかかるエネルギーや、流通に伴うガソリン消費が減るので、環境に良いと言えます。

ごみ・環境問題に詳しくなったね!  
実際にごみ減量に取り組んでみよう!

